

## 平成 30 年度 霞ヶ浦学講座 第 8 講 実施結果

実施日時：平成 30 年 10 月 7 日（日）13:30-15:30 参加者数：29 名

場所：霞ヶ浦環境科学センター多目的ホール

### テーマ：「世界湖沼会議発表練習会」

**要旨：**霞ヶ浦学講座第 8 講は、「第 17 回世界湖沼会議」及び「サテライトつちうら」で、口頭発表またはポスター発表を予定している市民に、事前に発表練習していただく場となりました。発表内容の組み立て、時間配分、質問への対応などを、他の受講者とともに確認し合いました。各発表練習者は発表の経験が豊富な方が多く、余裕をもって準備された内容でした。

「霞ヶ浦湖上体験スクールスタッフの会」は、口頭発表とポスター発表の両方で練習を行いました。湖上体験スクールで、日頃から子どもたちに「霞ヶ浦」について分かりやすく解説している方々なので、その経験を「サテライトつちうら」で発表し、同スクールの意義や成果を広く伝えていただけたと思われました。

次に口頭発表の練習を行っていただいた霞ヶ浦環境科学センターの三輪俊一氏は、児童の河川環境学習方法を工夫し、長く指導した豊富な経験から、児童の水環境への理解の進み方について、客観的な指標に基づいて学習効果を評価する過程を詳しく説明しました。

さらに「宍塚の自然と歴史の会」からは、同会の充実した活発な活動の蓄積が、分かりやすいスライドで紹介されました。里山や溜池の自然を活用した環境体験学習を市民が多彩に実践している例として、各方面から高く評価されている豊富な活動内容なので、短時間で全体を紹介するのは大変なことでしたが、簡潔にまとまっていました。

各口頭発表に対して、聴講者からは共感のコメントが多く寄せられていました。

ポスター発表練習では、一般社団法人霞ヶ浦市民協会、奥久慈生物多様性研究会、霞ヶ浦水質調査研究会に所属する方々が、各ポスターを張り付けたパネルの前で、本番さながらの熱心さで練習を行いました。ポスターの作り方、説明の仕方に工夫がみられ、互いに参考にしていました。また、ポスター発表ならではの、十分に時間をとった議論の場面もあり、練習の意義がありました。



口頭発表練習



ポスター発表練習